

平成29年度県立北部農林高等学校学校評議員会報告

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	平成29年7月19日	場所	会議室	出席状況	評議員4名
第2回	日時	平成29年12月19日	場所	会議室	出席状況	評議員5名
第3回	日時	平成30年3月13日	場所	会議室	出席状況	評議員3名

2 学校評議員に求めた事項

- ①基礎的・基本的な教育を重視し、進路を主体的に選択できる能力と態度の育成に関する事
- ②全ての活動で、最期までやり抜く生徒の育成を目指し、協力、強調の精神を培うことについて
- ③全日制・定時制の連携を密にし、学校運営の円滑化を図るとともに定時制か体の充実を図ることについて
- ④特色を生かした農場運営・経営を志向し農業教育の充実を図ることについて
- ⑤学校・家庭・地域の共通理解を深め、生徒の健全育成に努めることについて

3 学校評議員の意見

- ①北農は近年は進学が多い。学力を伸ばし、将来の職業選択幅を広げるためにも上級学校への進学率をもっと高めて欲しい。
- ②数年前に比較して生徒指導がかなり減っている。生徒指導の充実が伺える。キャリア教育の視点から生徒指導に努めて欲しい。
- ③農業高校としての専門性を生かし、課題研究の充実を努め、農業クラブ活動の活性化を図って欲しい。
- ④校長を中心とした「チーム北農」の指導体制が十分発揮され、実業高校の特色性を高く評価しています。
- ⑤生徒の意欲を向上させ、進路決定等、先生方の取り組みに期待します。
- ⑥職員の意見交換、コミュニケーション、相互理解の場を数多く設定し、北農ならではの特色ある教育活動の推進し、生徒の側に寄り添った教育活動を展開して下さい。
- ⑦農業教育は大切。中学生向けの体験入学の内容を充実させ、北農の良さを十分に宣伝し、入学希望者を増やして欲しい。

4 学校運営に反映した事項

- ①早朝講座等の課外講座の充実を図り、進学率の向上にむけ取り組んだ。
- ②各学科の課題研究の充実を図り、農業クラブの活性化に取り組んだ。
- ③遅刻指導の充実を図り、勤怠指導の改善に組織を挙げて取り組んだ。
- ④県や地域主催のイベントに積極的に参加し、農業学習の成果を広く県民に周知した。
- ⑤情報部を中心にHPを通し、学校の情報発信の充実を努めた。
- ⑥中学生向けの体験学習会を2回設け、各学科充実した内容で取り組み、学校の良さを伝えることができた。

5 課題その他

特になし。